

CASBEE-建築(新築)2016年版

富永製作所 本社棟

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート 竣工段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		重み係数		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.2
Q1 室内環境			0.40			2.4
1 音環境		3.0	0.15			3.0
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	1.0		
1.2 遮音		3.0	0.40			
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	1.0		
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	1.0		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		1.0	-	1.0		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		1.0	-	1.0		
1.3 吸音		3.0	0.20	1.0		
2 温熱環境		2.0	0.35			2.0
2.1 室温制御		3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.38	1.0		
2 外皮性能		3.0	0.25	1.0		
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0		
2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0		
3 光・視環境		2.6	0.25			2.6
3.1 昼光利用		2.4	0.30			
1 昼光率		2.0	0.60	1.0		
2 方位別開口			-	1.0		
3 昼光利用設備		3.0	0.40	1.0		
3.2 グレア対策		3.0	0.30			
1 昼光制御		3.0	1.00	1.0		
3.3 照度		2.0	0.15	1.0		
3.4 照明制御		3.0	0.25	1.0		
4 空気質環境		2.6	0.25			2.6
4.1 発生源対策		3.0	0.50			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	1.0		
4.2 換気		2.3	0.30			
1 換気量		3.0	0.33	1.0		
2 自然換気性能		3.0	0.33	1.0		
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	1.0		
4.3 運用管理		2.0	0.20			
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50			
2 喫煙の制御		1.0	0.50			
Q2 サービス性能			0.30			2.8
1 機能性		3.1	0.40			3.1
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40			
1 広さ・収納性		3.0	0.33	1.0		
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	1.0		
3 バリアフリー計画		3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30			
1 広さ感・景観	事務室の天井高2.7m	4.0	0.33	1.0		
2 リフレッシュスペース	2階に休憩室、休養室 5階に屋上テラス 各階に自動販売機置場	5.0	0.33			
3 内装計画		1.0	0.33			
1.3 維持管理		3.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性		2.5	0.30			2.5
2.1 耐震・免震・制震・制振		2.2	0.50			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		2.0	0.80			
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		2.7	0.30			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		1.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水: 金属強化ポリエチレン管、汚雑排水: 硬質ポリ塩化ビニル管	4.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20			
2.4 信頼性		3.2	0.20			
1 空調・換気設備		3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3 電気設備		3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5 通信・情報設備	事務所部分のOA対応	4.0	0.20			

3 対応性・更新性			2.8	0.30	-	-	2.8
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	事務室フロアの階高は4.0m	5.0	0.60	1.0	-	
2	空間の形状・自由さ	3階 外周壁の長さ:113.6m 専用面積:597.6m ² ∴壁長さ比:0.19	4.0	0.40	1.0	-	
3.2 荷重のゆとり			2.0	0.30	2.0	-	
3.3 設備の更新性			2.2	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		1.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		1.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		1.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.3
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			1.0	0.40	-	-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制			5.0	0.20	-	-	5.0
BPI _m =0.89							
2 自然エネルギー利用			5.0	0.10	-	-	5.0
太陽光パネル設置							
3 設備システムの高効率化			4.8	0.50	-	-	4.8
[BEI][BEI _m]=0.62							
4 効率的運用			2.5	0.20	-	-	2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.7
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	大便器4.8L/回、小便器0.8L/回	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			2.3	0.20	-	-	2.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			2.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		1.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.1
1 地球温暖化への配慮			1.0	0.33	-	-	1.0
2 地域環境への配慮			2.6	0.33	-	-	2.6
2.1 大気汚染防止			5.0	0.25	-	-	
燃焼機器が不使用							
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.6	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3	交通負荷抑制	敷地内における駐車スペース、駐輪スペースの充実	5.0	0.33	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.6	0.40	-	-	
1	騒音	建物外への振動無し	3.0	0.33	-	-	
2	振動		5.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			1.6	0.40	-	-	
1	風害の抑制		1.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明をおこなっていない	4.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	